

中年男性のための
女性を振り向かせる
魅力のまとい方

目次

序章：

どんなに歳を重ねてもモテ続ける中年男性の共通点

極意 1：魅力的な喋り方について

極意 2：他人との比較について

極意 3：自慢話について

極意 4：メンタル管理について

極意 5：モテたい意識について

極意 6：誠実さについて

極意 7：積極性について

エピローグ：モテおじへの最短・最速の道

このレポートの最後に、特別なお知らせがあります。お金がかかるようなものではありませんのでご安心いただきたいのですが、ただし、本文をきちんと読み進めないと、価値が失われますので、くれぐれも本文を最後までご熟読ください。

■どんなに歳を重ねてもモテ続ける中年男性の共通点

数年前から女には不自由していない。

「女に不自由しない」とは「女から恋愛対象に見られるかどうか」にかかっているが、何故「女から恋愛対象に見られる男」と「女から恋愛対象に見られない男」が明確に分かれてしまうのか、ずっと不思議に思っていた。

数年前ある経営者の方と知り合いになり、モテる人たちと一緒に行動することにより、それを理解することができた。

モテる男たちの共通した特徴を一言で言うとしたら「余裕がある」ということに尽きる。

女は「余裕がある」男に魅力を感じ、知らず知らず目で追い、ものの数秒で股を濡らしてしまう。

そういう生き物なのだ。

ここで一つ疑問があると思う。

どうすれば「余裕がある」ように見せることができるのか？

中年男性のための女性を振り向かせる魅力のまとい方

「余裕がある」ということは、言い方を変えると「堂々としている」「落ち着いている」「自信を持っている」ということだが、それも抽象的で具体的にどうすれば良いか分からないと思う。

OKだ。

モテる経営者の方たちの行動をつぶさに観察し、具体的な「余裕の見せ方」を言語化することに成功した。

今すぐできるこれだけを実践するだけで、女の反応が変わり「恋愛対象に見られない」なんて事はなくなるだろう。

ということで、このレポートでは今すぐできるこれをするだけで女の反応が変わる「中年男性のための女性を振り向かせる魅力のまとい方」の極意を7つ紹介していく。

これを女と会う時に実践してほしい。

そうすると、女はあなたを放っておくことができなくなるはずだ。

- ・今まであなたを見向きもしなかった女にアプローチされる
- ・朝目が覚めたら美女があなたの腕枕で寝ている

中年男性のための女性を振り向かせる魅力のまとい方

・一回りも二回りも年下の女と結婚して幸せな家庭を築く

そんなことが現実のものとなるのだ。

ワクワクしてこないか？

これまでの人生を一変することができるのだ。

ここで一つだけ注意しておく。

これから話す内容には超基本的なテクニックも含まれているが、知っているのと実践できているのは、別次元の話だ。

「知ってるよ」

「聞いたことある」

「目新しい話じゃないな」

みたいな事を言う奴が結構いる。

知行合一という言葉があるが、「知ってる」だけでは「知らない」と同じ。

実際にそれができてこそ、本当に「知ってる」と言えるのだ。

中年男性のための女性を振り向かせる魅力のまとい方

ポイントは、

- ・できているかどうか
- ・自分が使うとしたら、どう使うか
- ・それを自分にどう応用させるか

それを意識して読むことで、結果は雲泥の差になる。

だからこれだけは、しっかりと意識して読んでくれ。

じゃあ、早速始めていこう。

もう一度だけ言う。

自分ができているか、自分ならどうやるか、それを意識して考えながら読むように。

■極意 1 魅力的な喋り方について

結論を先に言おう。

魅力的な喋り方とは、「はっきりゆっくり喋ること」だ。

いきなりがっかりしてないか？

「え、こんなこと？」って。

さっき言ったことだが、自分ができているか考えてほしい。

何となく「はっきりゆっくり喋る」ことが良さそうだと思っても、実際女を前にすると焦って早口になってしまったり、ごによごによと喋ったり、語尾をはっきり言わなかったり、そんな話し方になっていないか？

女はそんな男を見ると、「自信がなさそう」「おどおどしている」と感じ、「無し」の烙印を押すのだ。

女が嫌う男の3大要素を知っているだろうか？

「受け身」で、
「声が小さく」、

「優柔不断」だ。

逆に言うと、「はっきりゆっくり喋る」男を「自信がありそう」「堂々としている」と感じ、魅力を感じてしまうのだ。

女はリードされたい生き物なので、断定的な言動が女性を安心させるということ。

一人例を出そう。

GACKT を思い出してほしい。

堂々としていて、自分に自信を持っていて、余裕があるように見えると思うが、あんなにゆっくりはっきり喋る奴がいるだろうか？

まあ、GACKT は極端すぎるので本当に GACKT の喋り方の真似をすると浮いてしまうと思うが、周りや有名人であなたがカッコいいと思う人間の喋り方を真似することをお勧めしたい。

「ゆっくりはっきり喋ろう」と思っているけど、焦ってしまうとついつい早口になって声も小さくなってしまいうものだ。

中年男性のための女性を振り向かせる魅力のまとい方

なので、あなたが女と話すときは、あなたがカッコいいと思うゆっくりはっきり喋る人の真似をしながら喋ってほしい。

人の真似をして自分をカッコよく見せるのは猿真似ではなく、「モデリング」という立派なスキルだ。

これなら今すぐできると思う。

自信を持ってやってみてくれ。

■極意2 他人との比較について

モテる中年男性は自分を持っている。

それは何かと言うと周りがどうかではなく、自分は胸を張って生きているという確個たる自信だ。

自分を卑下している奴は魅力的ではないだろう。

例えば身長が165cmだったとしよう。

それは平均より低いかもしれないが、それを卑下している奴は決して魅力的ではない。

この世の中には上には上がいる。

年収1,000万でも多いだろうが、1億も10億も100億だって存在する。

自分よりルックスが良い男だって、星の数ほどいるだろう。

卑下しようとするれば、いくらでも卑下できるのだ。

そんな世界で自分を卑下しない男は、やはり魅力的だ。

中年男性のための女性を振り向かせる魅力のまとい方

- ・自分を卑下しない
- ・自分は自分で胸を張る

人間は誰だって、もちろん女でも、そんな男と一緒にいたいと思うだろう。

芸人や俳優は、まさにこれだ。

自分の物差しで、自分の人生を生きている。

だから、変に卑屈になることもない。

そういう自分を持っている、他人と比較しない男は、やはり魅力的に見えるのだ。

■極意3 自慢話について

何の話なんだと思ったんじゃないか？

「あなたの魅力をアピールするために自慢話をたくさんしろ」なんて話じゃないぞ。

人は、特に女は、他人の話に興味なんかない。

ましてや、自慢話を聞くななんて拷問に値する。

自分をアピールするためについついやってしまいがちだが、特に学歴、金、肩書などの自慢はグッと我慢することだ。

それを聞かされた女は「すごいですねー」と言うかもしれないが、そんな話にもそんな自慢をするあなたにもうんざりしているものだ。

もちろん場の雰囲気も悪くなる。

これはどうやっても挽回することができない最悪の事態だ。

アピールしたいことがあっても自分から話すのではなく、後からバレるくらいでいい。

中年男性のための女性を振り向かせる魅力のまとい方

学歴、金、肩書を自慢するのは、他人と比較している証拠だ。

前にも言ったが、他人と比較している男は決して魅力的ではない。

そんな悲しいことは、もうやめるんだ。

■極意4 メンタル管理について

簡単に言うと、イライラしないということだ。

男が精神的な余裕を持っていれば、女に精神的な安らぎを与えることができる。

女性は無意識のうちに平穏を求めている。

そんな男性と一緒にいたいと思うものだ。

ちょっとしたことで感情的になる男性には、女性は機嫌を伺ったり、気を遣ったりしてしまう。

そんな男性と一緒にいると疲れてしまうので、離れていってしまうのだ。

たまに店員に横柄な態度を取っている奴がいるが、あれは最悪だ。

「俺は言いたいことを我慢せずに言うぜ」みたいに思っているかもしれないが、カッコいいと思っているのは自分だけだ。

女性はそんな男をただ、「ああ残念な人だった」と思って、黙って去っていくだろう。

中年男性のための女性を振り向かせる魅力のまとい方

もしそんな男をカッコいいと思う女がいたとしたら、その女性はメンヘラなので、関わりあわない方が良い。

女性から、「この人には素直に正直に接することができる」と思われる男になることで、女性には心地の良さを感じてもらうことができるのだ。

ただ、どうしてもムカつくと感情を表に出してしまうというあなたに処方箋を出そう。

まず、「イライラしている態度を見せる」ということはカッコ悪いということを腑に落としておく。

そして、実際そういう場にあったときは6秒やり過ごすことだ。

これは聞いたことがある人も多いと思うが、アンガーマネジメントの基礎だ。

カチンときた時に6秒やり過ごすのは長く感じるが何でもいい、数を数えるとか2回深く深呼吸するとか6秒の過ごし方を予め決めておけばいいのだ。

そして、その間に「イライラしている態度を見せる」ことはカッコ悪いということを思い出せば、やり過ごすことができるだろう。

■極意5 モテたい意識について

あなたは、女性と男性に同じような態度で接しているだろうか？

女性と男性に接する態度がまるで違う奴がたまにいるだろう。

例えば、女性の部下にはヘラヘラして必要以上に優しく振舞うのに、男性の部下に対してはバカにした態度で冷たくするダメ上司とか。

そんなダメ上司にちやほやされて「私に優しくしてくれるこの人ってステキ」って思われるはずがないぞ。

「ああ、この人は下心があるんだ」と思われるだけだ。

客観的に見てもカッコ悪いことは歴然だろう。

目の前に女性がいらないからといって乱暴な振る舞いをしていたり、周りを気遣えないような発言をする奴は同性からモテない。

そんな奴は女性に対しても、気心知れた仲になった途端に本性が現れることを女性はよく知っているのだ。

中年男性のための女性を振り向かせる魅力のまとい方

同性からもモテて常に大勢に囲まれて人気があるのであれば、女性からもモテることになるだろう。

女性以外の周りの人への態度があなたの印象を大きく左右すると言っても過言ではない。

店員さんへの態度が不親切、部下に対して横暴、そんな奴は男性から見ても女性から見てもカッコ悪い。

普段から老若男女問わず親切にすることを心掛ける。

立場関係なく人を尊重し、心遣いのある行動ができると余裕があってカッコいい男として見られるんだ。

例えば、飲食店で会計の時に店員さんへ「ごちそうさまでした、美味しかったです」なんて言うだけで、一緒にいる女性は誇らしく思えてしまうのだ。

■極意 6 誠実さについて

あなたは、お気に入りの子だけにいい顔をしていないか？

モテたいと思ってまず陥りやすいのが、特定の女性だけに意識を向けてしまうことだ。

可愛い子には優しくするのにブスは相手にしないなんて奴がいるだろう。

女性は自分に対する態度だけを見ているわけではない。

女性はそんな男から優しくされても決して好きになったりしない。

「下心があるんだな」と思われて終わりだ。

結婚するまでは、一途なんてやめておけ。

一途なんて、モテない男の典型だ。

一途になるから、そんな相手に対して失敗してはいけないと思うからこそ、おどおどした態度になってしまうものだ。

中年男性のための女性を振り向かせる魅力のまとい方

男性のおどおどした感じが女性は大っ嫌いなので、ますますモテない。

普通に考えて、そんな男性を好きになる、そんな男性と一緒にいたいなんて思うはずがないだろう？

複数の女性を追っていたら、たとえ失敗しても他の女を追えばいいだけなので、余裕を持って話せるだろう。

その余裕が自信に映るのだ。

どんな女性に対しても、「チャンスがあればやる」くらいのマインドでいればいい。

■極意 7 積極性について

複数の女性を追えと言ったが、複数の女性に積極的にアプローチしろと言ってるんじゃないぞ。

そんな奴は、ただのチャラ男だ。

女性のケツを追っかけるんじゃないく、女性が近づいてくるのを待つという感覚を持ってほしい。

「女性は狩るんじゃない、釣るんだ」というマインドセットを持つんだ。

そのためには、以下を意識してみることだ。

- ・ やたら話しかけない
- ・ ボディタッチ一切なし
- ・ LINE 等自らやり取りしない

「あなたに好意がありますよ」というのを見せるんじゃないく、「別にお前じゃなくていいよ、他にも女はたくさんいるんだから」と思わせるイメージだ。

言うまでもないが、実際に言っちゃダメだぞ。

男からアクションをかけないという事は、女に不自由していないという余裕があるように見えるのだ。

中年男性のための女性を振り向かせる魅力のまとい方

女性は、そんな男には狙われていない、襲われない、という安心感を持つ。

安心感と言うのは、恋愛感情の基礎だ。

警戒心があると恋愛感情どころか、ドン引きされるのが落ちだ。

無秩序にアクションを起こさない、これが女性を振り向かせる魅力のまとい方だ。

■エピソード

モテおじへの最短・最速の道

思えば、俺が童貞を捨てたのは 21 歳だった。

当時は「ヤラハタ」と言って、やらずにハタチの略なんだが、それが嫌で・・・それで半ば無理矢理、捨てた。

自分よりも明らかに一回り以上年上の、いや 39 歳と言っていたか、、、少なくとも、当時の俺の歳からすると、ババアと言える年齢だった。

綺麗な年増・・・や、美魔女・・・などではなく、割と汚い部類に入るんじゃないか。

その最初のセックスでトラウマレベルに残ったのは、その女の 4 段腹ではなく、背中の広範囲の、今にも何か生まれてきそうな見たことのないデキモノである。

この話は、親友にも話していない（今初めて他人に話した）。

ただ、今なら言える。

中年男性のための女性を振り向かせる魅力のまとい方

そのババ…ご婦人に対して、ありがとう、と。

このトラウマが俺を強くしてくれた。

そういう意味では、この傷は俺の誇りだ。

.....

.....

.....

.....

突然俺の恥ずかしい過去をぶっちゃけてしまったが、これにはちゃんと意味がある。

このレポートを読んで、あなたはどう思っただろうか？

「でも、あなたは昔からモテたんでしょ？」

そんな風に思っていないだろうか？

冒頭でも書いたように、数年前から俺は女に不自由していない。

そう、数年前からだ。

あんまり積極的に言いたくないが、それまで俺はモテなかった。

それが、ある経営者の方、ナカムラシヨウという男に出会うことができ、人生を一変させることができたのだ。

ナカムラシヨウさんは俺より年下だが、俺の唯一の師匠と言える人だ。

彼に出会うことができたのは、俺の人生で最も幸運なことだったと思う。

もし彼に出会えていなかったらと思うと、今でもゾツとしてしまう。

彼と出会い、一緒にキャバクラに行ったり、キャバクラに行ったり、キャバクラに行ったり、、、

そんな風に、いつでもどこでも、同性にも異性にもモテる彼の行動をストーカー並みに観察して、実践して、まとめたのがこのレポートだ。

ここで一つ朗報がある。

中年男性のための女性を振り向かせる魅力のまとい方

そんな彼から今回特別に彼が運営するメール講座を紹介できることになった。

是非こちらから彼のメール講座を受講し、圧倒的にモテる男の仲間入りをしてほしい。

男の色気のまとい方



今回のレポートの内容を踏まえたうえでこのメール講座を受講することによって、世の中の女はあなたを放っておかなくなるだろう。

俺たちと一緒に世の中の女を満足させてやろうじゃないか。

イケザワトモヤ